

不倫人妻調教物語

杉原京子編

21

ほら、
旦那のチンポが
人妻マスコに
入っていくわよ



不倫人妻調教物語



杉原京子編(21)



前回までのあらすじ

36歳の人妻、杉原京子(すぎはらきょうこ)はジムのインストラクターの速水良樹(はやみよしき)と不倫関係になる。

夫である杉原英輔(すぎはらえいすけ)はその事実を知り、ショックを受けたが、それ以上に妻が犯される姿を想像することで興奮する自分に驚いていた。

夫婦は調教プレイで強く結ばれる。

英輔は、エロ子に、ジジーズという高齢のエロプレイチームを紹介される。

激しいプレイによって、京子はM女としての喜びを存分に味わい、

英輔と深くつながる体験をした。

また、英輔と京子は、エロ子の別荘にて、詩織との激しい3Pを体験する。

英輔は、同僚の村上正一から、妻の遥を英輔と京子のエッチに参加させて欲しいと依頼される。

英輔は、京子と共に村上夫妻と調教プレイすることになる。

京子は遥に、M女として共鳴していく。

解説の視点

京子は服を脱いだ。



す
す
る

そして、英輔の
そそり立つペニスに
またがった。



す
す
る

ああ、
先生のペニス、
立派だ



あ
あ

英輔のペニスは、
激しく硬直し、
熱くなっていた。

ああ、
たまらない……



あ
あ

生命力溢れる
ペニスの感触に、
京子は酔いしれた。



す
す
る



再び、遙に
向かって
それを放つ。



京子はベルトを
伸ばした。



ああ、
感じる

遙の悲鳴と、
膣に感じる肉棒と
精子が心地よかった。



ああ、
良い悲鳴



おまんこに
ズンズンきちやう



遥の肉体に、
鋭い痛みが
走り続ける。



京子は、何度も
ベルトを振った。



無理！
もう無理ですー！！
無理ー！！！！



ああ、
気持ちいい

英輔はたかぶり、
何度も射精していた。



京子は、震える遥を魅力的に感じた。

ああ、
あゝ、
凄い傷



もう無理なの？

京子のおマンコは精子まみれになっていた。



はあ、
気持ちいい、
気持ちいいです



気持ちいい
でしょ

気持ちいいです。
ああ、もつとお仕置きして欲しくなってる……

遥が未体験の快感を、京子は与えたいと考えていた。



不思議、
いつもより
気持ちいい

おマンコも
アツアツね





何？
嫌なの？

いえ、入りたい！
入りたいです！

若妻の前で、
その夫のチンコを
愛撫する悦びも
感じたかった。



いいわ、
よく見ていてね

いいんですか？

京子は遙に
興奮して
欲しかった。



うるさい！
いいから、
私を気持ちよく
しなさい！！

マゾ夫とマゾ妻に
快楽を与えることが、
京子の快感にも
なっていた。



杉原先生の
奥様のおマンコに
入れられるなんて！

夢みたいだ！



奥さんに見られながら、
人妻のマンコにチンコ
挿入して喜ぶなんて

ほんと、
変態マゾ男ね



ああ、
変態なんです



わああ、
すごい！

ペニスがマンコに
入る様子には、遥は
面白さを感じていた。



京子は激しく尻を
押し付け、ペニスを
膣奥に打ち込んだ。



ああ！ あ！
チンポ気持ちいい！
チンポ、喜んでます！！

ペニスをマンコに
しごかれ、激しい快感が
正一を襲った。



ああ、
いいんですか、
ああ！

強制的に搾り
取られる感覚が、
正一にはたまらなく
快感だった。



あああ、出る！
出ます！
出ちゃう！

いいわよ、
濃厚精子、
子宮の奥まで
たっぷりだして

激しいチンポ愛撫に、
正一は我慢できなく
なっていた。

ずぶずぶ
ずぶずぶ
ずぶずぶ
ずぶずぶ



うわっ

ああ、
私も感じる……

遙は、自分の
おマンコにも
熱を感じ、

思わずオナニーを
始めていた。

くちゅ
くちゅ



正一は盛大に
射精した。

遙以外で、
初めての中出し
だった。

びゅん
びゅん
びゅん
びゅん
びゅん
びゅん
びゅん
びゅん
びゅん
びゅん

京子は
ペニスを抜いた。

おマンコは
精子まみれに
なっていた。

いっぱい
出したね

腔奥に溜まった
精子の感触が
心地よかった。

射精しても、正一は
興奮し、ペニスは
大きなままだった。

ほら、
旦那が出した精子、
綺麗にして

京子は精子まみれの
おマンコを遙に
舐めさせた。

愛液のまじった
精子に、遙は興奮し、
懸命に舐め続けた。



英輔のペニスは、
射精しても硬直
したままだった。

遙に奉仕させ、
自身と共に快楽を
得させたかった。



京子は、溜まった
精子を遙に
飲ませると、
より、彼女を
調教したく
なった。

今度は、私の夫の
おチンポ様を愛撫
してもらおうわよ

英輔に奉仕する
遥を楽しみ
たかった。



大丈夫かしら？

は、はい……、
頑張ってみます

遙は、調教プレイへの
期待が芽生えていた。



お仕置きされ
ながらのチンポ
奉仕だからね

肉棒愛撫もちや
として、ご奉仕
するのよ

京子は
遙を拘束台に、
固定した。



遙の手足は自由を
奪われ、ペニス奉仕の
道具になっていた。

初めての本格的な
拘束奉仕プレイに、

遙の肉体は
緊張しつつも
興奮状態にあった。

その遙の柔肌に、
熱い蠟が注がれる。





鋭く、はじける
ような痛みが遥の
肉体に走った。

初めて体験する
痛みだった。



いや、いやっ！
無理っ！

遥は、本能的に
逃げようとしたが、
拘束された肉体では
不可能だった。



熱い！
熱い！
熱いよ！！

はあ
あ



そりや、溶けた
蝋燭だから

ふふ

京子はさらに多くの蠟を遥に流した。



背中から、全身に痛みが走る。

汗が噴き出て、激しい震えが拘束台を揺らす程だった。

遥の思考は奪われつつあった。



だいぶ声ができるようになったじゃない





ほら、
肉人形として、
奉仕しなさい！

遥は痛みに対し、
躊躇なく叫んだ。

生涯で最も大きな
叫び声だった。



ああ、凄いい！
可愛いよ、
遥、ああ、いい！！

失禁し、身悶える遥に、
正一は激しい欲情に
襲われていた。



痛みは、遥の心身から
あらゆる制限を
奪っていった。

不倫人妻調教物語



杉原京子編(21)



前回までのあらすじ

36歳の人妻、杉原京子(すぎはらきょうこ)はジムのインストラクターの速水良樹(はやみよしき)と不倫関係になる。

夫である杉原英輔(すぎはらえいすけ)はその事実を知り、ショックを受けたが、それ以上に妻が犯される姿を想像することで興奮する自分に驚いていた。

夫婦は調教プレイで強く結ばれる。

英輔は、エロ子に、ジジーズという高齢のエロプレイチームを紹介される。

激しいプレイによって、京子はM女としての喜びを存分に味わい、

英輔と深くつながる体験をした。

また、英輔と京子は、エロ子の別荘にて、詩織との激しい3Pを体験する。

英輔は、同僚の村上正一から、妻の遥を英輔と京子のエッチに参加させて欲しいと依頼される。

英輔は、京子と共に村上夫妻と調教プレイすることになる。

京子は遥に、M女として共鳴していく。

京子の視点

マゾ娘をいたぶりながら、おチンチンを味わえる……



する
する
る

凄い贅沢……

豪華料理がでる温泉旅行に行く気分なんだけど……



ずる
ずる

ああ、先生のペニス、立派だ



ああ

私、どんどん普通じゃない世界に進んでいる感じがするけど、

ああ、たまらない……



あな
あな

やめられないし、やめたくない。



ずる
ずる



その瞬間が、
たまらない。



このベルトが、
遙ちゃんに焼ける
ような痛みを
与える。



ああ、
感じる

おまんこが熱く
なつて、おチンチンを
たつぷり味わつて
いるのがわかる。



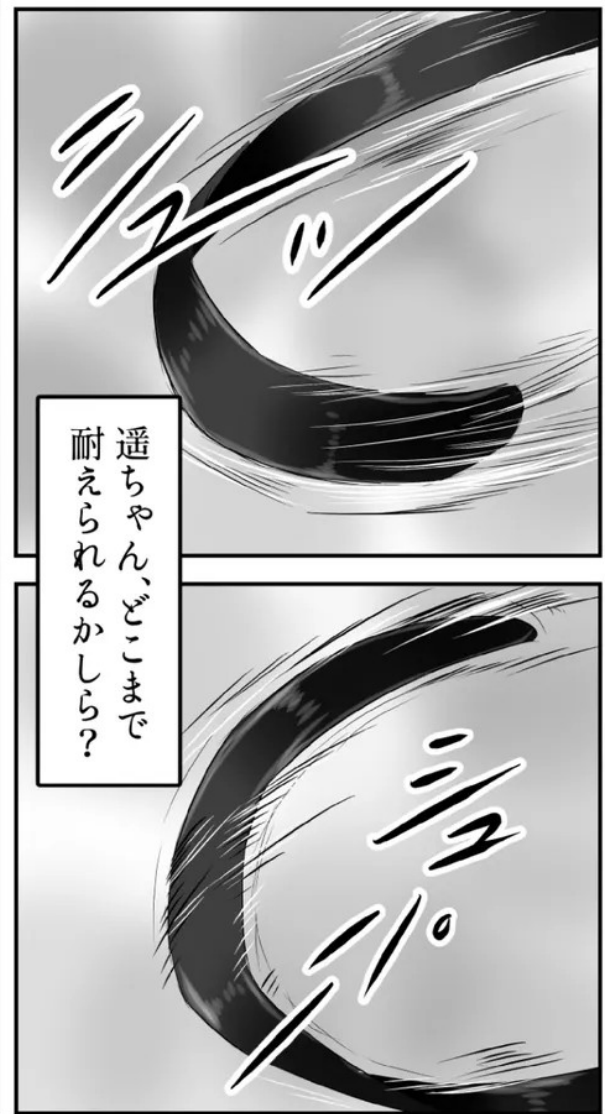
ああ、
良い悲鳴



おまんこに
ズンズンきちやう



それとも、
痛みにどん欲に
なつたりして……



遥ちゃん、どこまで
耐えられるかしら？



無理！
もう無理ですー！！
無理ー！！！！



ああ、
気持ちいい

英輔さんも、感じて
くれてるみたい。



ああ、
凄い傷

ああ、

あ……

でも、
痛みが気持ちよさに
変わったら、病みつきに
なると思う。



もう無理
なの？

ず
ず
ず

案外、早く根を
上げたわね。



れろ
れろ

チリン
チリン

はあ、
気持ちいい、
気持ちいいです



るる
るる

あ
あ

お

気持ちいい
でしょ

気持ちいいです。
ああ、もつと
お仕置きして
欲しくなってる……

やっぱり、気持ちよさが
増幅されているわね。
可愛い。



不思議、
いつもより
気持ちいい

くちゅ
くちゅ

おまんこも
アツアツね



旦那のチンポ
ギンギン

自分の
おマンコに
入れる？
私のおマンコに
入っている
ところ見る？



新しい快感が
発見できて、
嬉しいね

同じ趣味の妹が
できたみたい……



ええ!!

遙ちゃんにも、
楽しんで、
喜んでもらいたい。



奥様、奥様の
おマンコに
入ってるの
見たい!

あっ
あっ



何？
嫌なの？

いえ、入りたい！
入りたいです！

正一さんも
いじめたい。



いいわ、
よく見ていてね

いいんですか？

わあ

変態夫婦と
遊べて最高。



うるさい！
いいから、
私を気持ちよく
しなさい！！

ギンギンチンポを
いじめまくって、
精子を搾りとっちゃう！



杉原先生の
奥様のおマンコに
入れられるなんて！

夢みたいだ！

はっ

おチンポ、すつしい
硬くなってる。

ほら、
旦那のチンポが
人妻マンコに
入っていくわよ

くっ
くっ
くっ

あ
あ
あ

く
く
く

興奮してる生チンポ、
おマンコに
入れるの好き。

すごっ！
正一のチンポ、
ギンギン！
変態じゃん！！

しかも、若妻に
見せつけられるし。

ああ、
気持ちいい……

変態夫をたっぷり
気持ちよくしちゃう。

あ
あ
あ

あ
あ
あ



奥さんに見られながら、
人妻のマンコにチンコ
挿入して喜ぶなんて

ほんと、
変態マゾ男ね

んっ
んっ
んっ



おマンコ全体で、
おチンチンを
しごいちやう。



ああ、
変態なんです

ずん
ずん
ずん



わああ、
すごい！

遥ちゃんにも、
欲情して欲しい。

あっ



ああ！ あ！
チンポ気持ちいい！
チンポ、喜んでます！！

我慢できないくらい、
感じて欲しい。

あっ
あっ

あっ
うあっ



ああ、凄い。
射精しても、
ギンギンなまま。

いいわ。
いじめがある。

いっぱい
出したね

もつと興奮
させちゃう。

遙ちゃんを
たっぷりいじめて、

正一さんの精子を
最後まで搾り
取っちゃおう！

ほら、
旦那が出した精子、
綺麗にして

M女にご奉仕
させるの、楽しい！

英輔さんと一緒に、
ご奉仕プレイ、
楽しみたい！



英輔さんにも喜んでもらいたい。

英輔さんの喜びが私の喜びなんだから。



遥ちゃん、だいぶ奉仕に慣れてきたみたい。

今度は、私の夫のおチンポ様を愛撫してもらおうわよ

そろそろ、限界突破して、昇天できるかしら？



大丈夫かしら？

は、はい……、頑張ってみます

遥ちゃんには、活躍してもらわないと。



お仕置きされながらのチンポ奉仕だからね

肉棒愛撫おもちやとして、ご奉仕するのよ

ふふふ

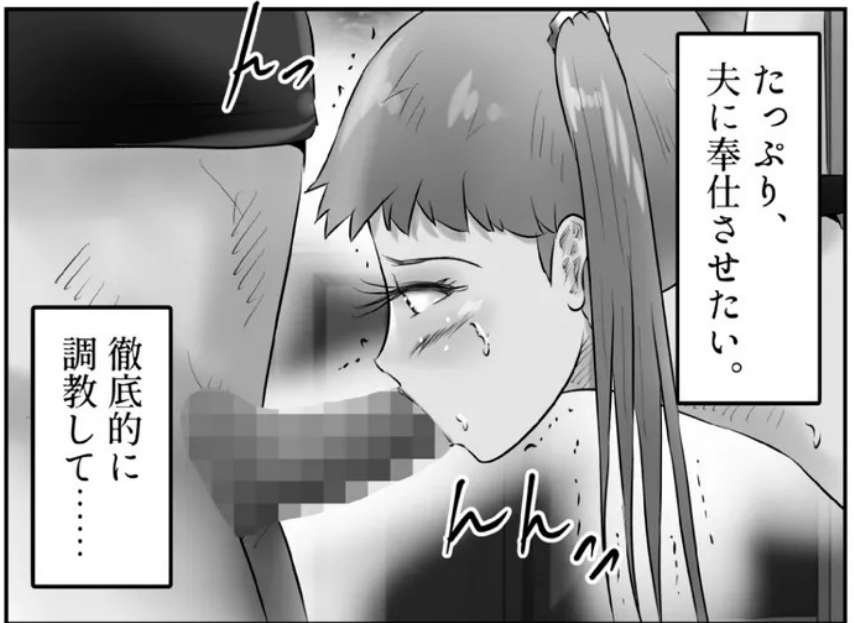


ああ、拘束具と一体に
なっている遥ちゃん、
可愛い。

すっごい素敵な
私の肉人形。



仕上げて
行きたい……



たっぷり、
夫に奉仕させたい。

徹底的に
調教して……



焼けるような
刺激に、どこまで
耐えられるかしら？

ああ、
いい反応。



いや、いやっ！
無理っ！

嫌がる子を
いじめるの、
楽しい。



熱い！
熱いよ！！
熱いです！

はあ
あ



そりや、溶けた
蝋燭だから

ふふ

無理って言うて
いるけど、まだ
いけるのがわかる。



考えるのを
やめてからが
気持ちいいの。



だいぶ声が
でるよ
うにな
ったじ
やない



遙ちゃん、
もう少しでその
レベルに行けそう。



ほら、
肉人形として、
奉仕しなさい！

蠟で焼かれた体に
鞭の痛み。

耐えられるような
ものじゃないの。



ああ、凄いい！
可愛いよ、
遥、ああ、いい！！

ほら、そんな姿に
旦那さんが欲情している
ことに喜びを感じて……



そう、おしつこが
出続けるくらい
自由になって欲しい。